



“Tomorrow is another day!” 南北戦争の炎のなかで愛に揺れるスカーレット



2006年6月「風と共に去りぬ」の出版70周年に物語の舞台アトランタとニューオーリンズを訪ねました。物語の最終章で（映画では真っ赤な夕焼けをバックに）全てを失ったスカーレットが「明日はまた新しい人生が始まる日」と再び立ち上がろうとする姿が読者（鑑賞者）に勇気を与えてくれます。<「名作の舞台を訪ねて」と「気まま随想」にレポートとアルバムが載っています>



上段：左端は著者のマーガレット・ミッチェルとアトランタの街、右端はキング博士の生家。下段：ジャズの街ニューオーリンズ。右端はミシシッピ川の沿岸で大道芸人と筆者